

笑顔満天

第 16 号

R3. 6. 25

【発行】

〒651-1621 神戸市北区淡河町神影115

児童養護施設 天王谷学園

TEL:078-958-0302 FAX:078-958-0346 URL:tennoudani.com



法人理念

- 恵まれた自然環境の中で「子どもの最善の利益」を守る。
- 一人一人の個性を大切に健全な心身の発達を図る。

去年は「コロナ感染しないようどう対応するのか」の繰り返しで。今年もまだワクチン接種されるようになりながら不安がぬぐえない状況が続いています。子ども達、職員とすべての家族が感染しないよう三密をさけ相互の感染予防の意識を上げる以外に無いかと思えます。アンチウィルスで踏ん張りましょう。

新年度もいつもと違う雰囲気でしたが、子ども達は例年通り小学校に1人・中学校に4人・高校に1人・専門学校に1人進学し、3人の子ども達が社会に巣立ち、みんな新たな気持ちでスタートを切りました。お祝い会でもそれぞれが、「勉強・クラブ活動・初めて触れる未来に向けて希望と不安が入り混じった抱負を述べてくれました。初心忘るべからず」で頑張ってくれると期待しています。職員は児童養護に3名入職しました。ベテラン職員もおり、今までに培ってきた知識を私たちに新しい風として吹き込んでくれると期待しています。

そして、今年の5月から、新しく高校生男子のホームを岡場に開設しました。初めての分園型のホームで改修工事も終えて生活が始まりました。これから色々な課題が出てくるでしょうがそれも楽しみとして進化させていきたいです。

保育園は14人の園児たちで新年度を迎えることになりました。昨年11月から自園調理を始め、男性保育士も入職しトイレの改修工事も終了、園児を預かる環境も雰囲気も変わりました。地域に根ざした保育園として自主事業も継続しています。子育ての事、何でもご相談ください。大切な根っこを育てる保育園として職員も園児たちもコロナに負けないよう笑顔満点で頑張っています。

そしてこのコロナ騒ぎの中、子どもたちに温かいお気持ちがたくさん届きました。感謝の気持ちで一杯です。本当に有難うございました。これからも、社会的養育に関心を持っていただき支援される法人になれるよう職員一丸になって頑張りますのでご支援のほど宜しくお願いいたします。

今回も「笑顔満天」にたくさんの良い笑顔が載っています。「ほっと一息」つける内容だと思えます。子ども達・職員の元気な様子をお楽しみください。

社会福祉法人天王谷学園 理事長 波来谷 徹生



学校行事



小学校 卒業式

コロナの影響で色々と制限はありましたが、無事に卒業式を行うことが出来ました。ソーシャルディスタンスを取りながら外で合唱するなど工夫のされた卒業式となっていました。最後には卒業生と担任の先生と仲の良い2ショットを撮り、友達と集合写真をと撮るなど笑顔の絶えない卒業式となりました。学園の児童にも卒業式の写真を印刷して渡しています。とてもいい思い出になったと思います。(山本)



幼稚園 卒園式

3月18日に幼稚園の卒園式が行われました。新型コロナウイルスの影響により、制限しながらの中でとても良いものにして頂きました。幼稚園で今まであった思い出を詰め込んだビデオを見たり、子ども達一人一人が大きな声で返事をし、卒園証書を貰う場面では色々な思いが込み上げ、成長をととても感じられる卒園式でした。子どもたちにとっても思い出に残る卒園式になったと思います。(柴田)

中学校 卒業式



3月17日に中学校の卒業式が行われました。感染拡大防止のため歌を歌うことがなく、静かな式でしたが、3年間で振り返れる時間だったのではないかと思います。3年の2学期から学園に入所した子は、他のみんなとは思い出の数は違うと言いつつも友だちと寂しいと言いつつも涙を流しており、思い出に残る学校生活になったのではないかと思います。お世話になった先生ともきちんとお別れをし、高校に行っても頑張ると話していたのが印象に残っています。(脇田)

幼児・小学生フロアレク



幼児さんと小学生は、4月2日に播磨中央公園へおでかけしました。サイクリングで山道を駆け抜けたり、おもしろ自転車にみんなで乗ったり。青空の下、顔を真っ赤にしなが、楽しそうに何周も乗っていました。

おいしいお弁当を食べた後は、広場で水遊びもしました。水をかけあう子、生き物を探す子、水辺に寝転がる子、みんなそれぞれの楽しみ方をしていました。久しぶりのおでかけを、みんな全力で楽しむことができました!(古川)



学園行事

女子棟フロアレク

今年の春のフロアレクは、子どもたちの動物とふれあいたいという希望を聞き、六甲山牧場に行きました。コロナ禍ではありますが、春休みの思い出にとのことで、それぞれ久しぶりのお出掛けにワクワクしていました。

天気も良く、桜も綺麗に咲いており、絶好のお出掛け日和でした。牧場内に放牧されている羊に触れ、羊毛が予想以上にふわふわで深いことに驚きながらもふれあいを楽しんでいました。園内をゆっくり散歩したり、うさぎや犬を見て周りたりと癒しの時間になったのではないかなと思います。(清河)

幼稚園 入園式

桜が満開のこの季節に1名の男の子が幼稚園に入園しました。入園する前から早く幼稚園に行きたいと話していた為嬉しそうに学園を出発してきました。式中也静かに先生の話が聞けていたり大きな声で返事をしたりと成長した姿を見せられました。風邪や病気にかかることなく元気よく通園してほしいです。(中井)



小学校 入学式

4月9日、学園から女の子1人が小学校に入学しました。入学式では名前を呼ばれ大きな声で元気よく「はい!」と返事をする事ができ、コロナウイルスの影響で歌を歌うことはできませんでしたが、在校生もいる中で式をすることができました。新しいランドセルを背負い、これから始まる学校生活を楽しみにしている姿が見られとても微笑ましい気持ちになりました。小学校でたくさんのお友達の楽しい思い出を作ってくれたらと思います。(南)

中学校 入学式

4月9日中学校の入学式がありました。学園からは男の子3名、女の子1名の4名が入学しました。初めての制服で「サイズ大きいわ」と言いながら着替えるのに苦戦する姿が見られ、緊張した面持ちで4名とも入学式に臨みました。コロナウイルスの影響を受け、感染対策の為校歌を歌うことはなかったですが、在校生もいる中で式を行うことができ、名前を呼ばれると大きな声で返事が出来ていました。今は大きな制服が似合う中学生に成長していってくれることを楽しみにしています。(杉村)



2階フロアレク

中学生、高校生の男子は、自転車に乗り神戸青少年公園に行きました。長い坂を頑張って上り現地に到着しました。部活動があり遅れて参加した高校生も一緒に、まずみんなでBBQをしました。高校生の子と一緒に買いに行った食材を使い、デザートは焼いたマシュマロが大人気でした。お腹いっぱいになった後は、広場でボール遊びをしたり、サイクリングを楽しんだりしました。天候に恵まれ気持ち良く、みんなの仲が深まる良い機会になったと思います。(小林)



卒園・卒業お祝い会

今年の卒業生は幼稚園1名、小学生4名、中学生2人、高校生1人の8人でした。それぞれが皆の前で卒業したこと、次の進学先で頑張りたいことを発表して暖かい拍手に包まれていました。今年の春で退所となる卒園生は3名で、それぞれ就職先が決まっており、自立へ向けての決意や在園生へ贈る言葉を述べ、入所してから今までの写真のスライドショーを皆で鑑賞し、感動に包まれていました。最後に厨房職員が作ってくれた豪華なお弁当を食べて、素敵なお一日になりました。(田川)



新入職員紹介

高校生担当の清瀬なお美です。就職し数か月経ちましたが、日々学びと失敗の連続です。これから子どもたちと成長しながら、明るく笑顔で励んでいこうと思います。よろしくお願いします。

この4月より小学生男子担当となりました津田 豊と申します。児童福祉は初めてで自身の父親としての経験が活かせればと思いながらも、園の子供たちに教わることも多く日々奮闘中です。宜しくお願い致します。



クリスマス会



今年のクリスマス会は、新型コロナウイルスの影響で観客を呼ぶことはできず学園内だけの少し寂しい会になるのではと思っていたのですが、子どもたちが毎日練習を頑張ってきた出し物のおかげで楽しいクリスマス会になりました。

幼児は緊張しながら『ぐりとぐら』の可愛い役を演じ、小学生はお笑いも交えたユニークな発表で大いに盛り上がりました。しかし、なんとといっても中学生の磨きのかかった『天王谷グランプリ』と題したお笑いが今年のクリスマス会の華となりました。子どもたちも楽しい時間を過ごせたようで良かったです。（橋本）



2月11日淡河八幡神社にて御弓神事がコロナ感染対策に万全を期して、縮小した形で実施されました。毎年この時期に中学2年生が1月から毎週練習を重ねて本番に臨んでいます。学園からは2名参加し、毎週土日に淡河八幡神社まで通い、覚える所作などが多く練習が大変だと言いつつも本番に向けて頑張っていました。本番では真剣な眼差しで的を無事射止めることが出来て、安堵の表情を見ることが出来ました。最後の片付けまでしっかりと手伝い動く姿が見られました。（杉村）



お心遣い有難うございました

久兵衛、(株)沖縄タイムス社、(株)みの屋、上淡河婦人会、神果神戸青果(株)、長尾自動車整備工場、中国酒家、P&Gジャパン(株)、佐川急便(株)、日本鏡餅組合、全国シャンメリー協同組合、三宮人街づくり協議会(夢未来号)、公益社団法人全国環境対策機構、フィイントラロジスティクス、イケア・ジャパン(株)IKEA神戸、日仏商事(株)、モロゾフ(株)、(株)神戸スイーツポート、(株)チュチュアンナ、神戸やまぶき財団、日本教育公務員共済会兵庫支部、COSTCOホールセールジャパン(株)、神戸市健康局保健所、協同食品(株)、兵庫県中華料理業生活衛生同業組合、屋久島東部茶生産組合、兵庫こども食堂ネットワーク、ポトマック、(株)ベリカ、淡河町地域振興推進協議会、パリーナ、神戸市教育委員会事務局健康教育課小学校給食係、有馬ロイヤルゴルフクラブ、中奥信多加・澄子、東スマ子、高田直宏、堀哲雄、高橋勝成、長田数子、広瀬俊道、波来谷勝彌、小野田悦子、春山哲也
(敬称略・順不同)

苦情受付件数 2020年度 天王谷学園 0件 パンダこうとく保育園 0件



パンダこうとく保育園

恵まれた自然環境の中で「こどもの最善の利益」とは何かを考え、ひとりの個性を伸ばし「心身とも豊かな葉をつけ木となるための大切な根を育てる」を保育の理念として「パンダこうとく保育園」は、今年で7年目になりました。保育環境、職場環境も年々良くなり、昨年度は、トイレの改修工事を行い子どもたちや保護者の方々に喜んで頂きました。タイル張りの床からフローリングになり、便器も0・1歳児専用の物に変わり、冬場も寒くないようにエアコンもつき、快適な空間になりました。人材環境では、栄養士の先生が入り、園の子どもたちと直接関わりながら栄養管理を考え給食の献立を立ててもらえるようになりました。また、男性保育士も入り、個性豊かな魅力的な保育園になりました。

今年度は、昨年度からの新型コロナウイルス感染の拡大に伴い、密閉・密集・密接の「3蜜」をさけながらの新しい園づくりを考えていかなければならないと思っています。嬉しい時には、一緒に喜び、悲しい時には、心に寄り添いながら、子どもの健やかな成長を共に支え、子どもの主体性を引き出せるように職員一同力を合わせていきたいと思っています。（安井）

